

2022年3月14日

ロボット支援下直腸切除の保険申請に関する注意喚起
（「超低位前方切除術」および「経肛門吻合を伴う切除術」の件）

2022年度診療報酬改定にて、K740-2 直腸切除・切断術（腹腔鏡下）に「3 超低位前方切除術 91,470点」および「4 経肛門吻合を伴う切除術 100,470点」が新設されます。

この新設は腹腔鏡下手術に対するもので、ロボット支援下手術で施行した症例は対象となりません。ロボット支援下での症例をK740-2の3やK740-2の4で保険申請することのないよう、学会会員の皆様におかれましては十分ご注意ください。

なお、ロボット支援下症例の保険申請に関してご不明の点がございましたら、各地域の厚生局にご確認くださいますようお願いいたします。

一般社団法人 日本内視鏡外科学会
理事長 坂井 義治
ロボット支援手術検討委員長 竹政伊知朗